

檜葉町駐在現地確認概要(平成29年8月28日～9月1日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連 パラメータ
8月28日	既設多核種除去設備(A)ドレン配管からの滴下事象に係る対応状況の確認	既設多核種除去設備	○8月16日に発生した既設多核種除去設備(A)ドレン配管からの滴下事象に係る対応状況について、現場確認した。 滴下発生箇所は、既設多核種除去設備(A)の前処理設備のドレン弁上流のドレン配管下部であり、自己融着テープで補修されていることを確認した。また、配管下部はビニールで養生され、受けパンが設置されており、漏えい防止対策が実施されていることを確認した。	11時47分現在
	凍土遮水壁の状況確認	凍土遮水壁西側③地点(2号機原子炉建屋西側)	○最後の未凍結箇所であった凍土遮水壁西側③について、8月22日より凍結が開始されたことから、現場確認するとともに、中央操作室にて地中温度を確認した。 現場にて凍結管を確認したところ、冷凍機で冷却した冷媒が漏えいしている様子は認められなかった。 また、中央操作室にて地中温度を確認したところ、10℃付近を示す地層が多かったが、一部、0℃付近まで温度が低下している地層も確認された。 トラブルが発生することなく、凍結が開始されていることを確認した。	
8月29日	1～4号機周辺のガスポンベの処理状況の確認	2、3号機タービン建屋周辺	○1～4号機周辺で保管している未処理の酸素ガスポンベについて、火災等によるダスト飛散を防止するため、順次処理を進めている。今回、その実施状況を聞き取りし、現場確認を行った。 酸素ガスポンベは、給水系等の配管の腐食防止用に使用していたとのことであり、2号機及び3号機のポンベ小屋に計40本残されているとのことであった。今年9月にポンベ小屋内を調査したのち、処理を進めていくとのことであった。 処理に向けて対応を進めていることを確認した。	12時14分現在
8月30日	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバーの設置状況の確認	3号機原子炉建屋上	○3号機の使用済燃料プールからの使用済燃料取り出しに向け、放射性物質の飛散などを防ぐため、3号機原子炉建屋上では建屋カバーの設置工事が進められている。今回、その設置工事の進捗状況について、現場確認した。 7月末から8月上旬にかけてクレーンでつり上げた建屋カバーの部材は、部材同士がつなぎ合わされ、屋上部の最東端(海側)で固定されていた。 カバー全体の8分の1が完成し、順調に設置工事を進めていることを確認した。	8時02分現在
8月31日	1号機原子炉建屋上部梁の設置状況の確認	1号機タービン建屋北側 1、2号機開閉所前	○8月31日に1号機原子炉建屋上部の北側に梁を設置する作業が開始されたことから、その状況を確認した。 作業はトラブルなく行われ、北側の梁の設置が予定どおり終了したことを確認した。	8時21分現在
9月1日	5号機原子炉建屋設備研修	5号機原子炉建屋	○東京電力社員から5号機原子炉建屋の構造及び機能等に関する説明を受けた。	12時26分現在

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。